



KANAIWA ONO
ART PROJECT

金石スタジオ 通信

3

金沢21世紀美術館が進めている金石大野芸術計画(Kanaiwa Ono Art Project)。その活動の拠点となっている金石スタジオ(金石西2丁目17-23)から、毎月みなさまに、最新情報をお届けするニュースレターです。

AIR
アーティスト・イン・レジデンス

村上 慧

11月〜3月滞在

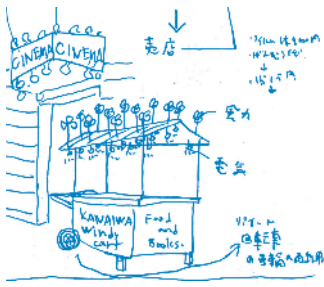
★金石ミニシネマプロジェクト〜実験版〜

3月27日④ 13時〜16時

※場所：金石スタジオ

※参加無料

村上慧さんとその仲間の内田涼さんとカン・タムラさんとで小さな映画上映会を行います。当日は村上さんが制作した風力発電で光るLEDランプ付きの屋台も出店します！詳しくはウェブと別紙チラシをご参照ください。



PP
パブリック・プログラム

アンケート調査ご協力のお礼

金石大野地域のみなさん、こんにちは。昨年夏に、卒業研究の一環として実施させていただいた「金石大野芸術計画」に関する参加者アンケート調査では、たくさんの金石大野地域のみなさんにご協力をいただきありがとうございました。今回の研究を無事に終えることができましたこと



をご報告させていただくと同時に、今回調査させていただいて分かったことや印象的だったことについてお話しさせていただきます。私がはじめて「金石大野芸術計画」の活動について知ったのは、一昨年の十二月のことです。金沢21世紀美術館さんが館外でアート活動を展開していることに驚いたと同時に、HPに映った金石スタジオの風貌や「にわ部」のみなさんの姿に惹かれて、「この活動についてもっと知りたい」と感じたことを今も覚えています。今回の私の研究は、地域コミュニティを舞台に展開されているアート活動が持つ魅力や価値をはかり、より多くの人に伝えていくための活動評価手法の開発を目指したもので、実際に金石大野のまちで展開される活動にふれ研究を進めさせていただいた時間は爽りの多いものとなりました。お答えいただいた

たアンケートの分析調査や金石スタジオなど現地での調査を通して、開発した評価手法の成果や課題が得られたことだけでなく、「金石大野芸術計画」が町の中で植物が少しずつ根を張るように展開され町のみなさんとアートを繋いできた、という活動の「輪郭」にふれることができたことが私自身にとって大きな成果です。アンケート調査を通して印象的だったのは、金石大野での活動が参加者のみなさんにとって、アーティストやアート作品にふれるといった「芸術的体験」としてはもちろん、新たな人の繋がりを得るなど「社会的体験」の機会でもあったことです。そうした活動の中で、アート活動や新しい価値観と出会うおもしろさや、金石大野のまちの見え方の変容、また日々の暮らしの中での新たな経験や挑戦への意欲といった、さまざまな変化が生まれていたことが分かりました。このことは、美術館やギャラリーといった限られたアートのエリアではなく、金石大野のまちという「日常」の中に美術館やアーティストといった「非日常」が入り込み制作やアート活動が展開されることで起きる「日常と非日常の曖昧さ」が、良い意味で様々な境界を溶かしフラットにしていくなかで必要となり起きた「変化・効果」ではないかと感じます。また同時に、「金石スタジオ」という施設として、また「にわ部」という繋がりととしての、二つの「居場所」の存在が「金石大野芸術計画」を特徴づける大切な「鍵」であるということが現地で調査を通して実感することができました。金石スタジオ利用者のみなさんへのインタビューの中で大変印象深かったことが二つあります。一つ目は、活動を通してアートやアーティストに対する親近感を抱く方が多かったということです。日常生活では中々出会うことのないアーティストと、スタジオやにわ部で何気なく出会い「コミュニケーションをとる中で「アートを身近に感じた」というお話を伺うことができました。二つ目は、金石スタジオを紹介して町の方同士の新たな出会いが数多く生まれていることです。スタジオで生まれている新しい人の繋がりがそれまでに無かった未知の体験との

入り込み制作やアート活動が展開されることで起きる「日常と非日常の曖昧さ」が、良い意味で様々な境界を溶かしフラットにしていくなかで必要となり起きた「変化・効果」ではないかと感じます。また同時に、「金石スタジオ」という施設として、また「にわ部」という繋がりととしての、二つの「居場所」の存在が「金石大野芸術計画」を特徴づける大切な「鍵」であるということが現地で調査を通して実感することができました。金石スタジオ利用者のみなさんへのインタビューの中で大変印象深かったことが二つあります。一つ目は、活動を通してアートやアーティストに対する親近感を抱く方が多かったということです。日常生活では中々出会うことのないアーティストと、スタジオやにわ部で何気なく出会い「コミュニケーションをとる中で「アートを身近に感じた」というお話を伺うことができました。二つ目は、金石スタジオを紹介して町の方同士の新たな出会いが数多く生まれていることです。スタジオで生まれている新しい人の繋がりがそれまでに無かった未知の体験との

出合いを創出していること、スタジオを訪れる方々の心の中にあった夢を育て共有していく場になつていること、またそれらが結びつきあうことで今後新たな地域を彩る可能性を持った活動を生み出していることなどを現地で感じることができました。金石スタジオに漂う雰囲気はあたたかく、「コソモノ」である私自身も受け入れてもらえるように感じる場所であり、そうしたラフな空気感を持った拠点のあるアート活動であるからこそ、本活動が地域とアート・そして人をゆるやかに繋いでいくことができているのではないかと考えています。

調査を通して、地域コミュニティを対象としたアート活動がさまざまな魅力や効果を持っていること、また活動を通して紡がれる「物語」は参加者おひとりおひとりで全く異なるものであることを改めて知ることができました。それら見えない価値をはかることは難しく、また数字などであらわすべきものではないのかもしれない。しかし、「金石大野芸術計画」のように魅力ある活動がさまざまな方に理解され、継続して活動展開

していくためのツールとして、私自身もこの研究を今後より発展させていきたいと強く感じます。

おわりに、お忙しい中アンケート回答にご協力いただいた金石大野地域のみなさん、楽しいお話とあたたかい時間をくださった金石スタジオのみなさん、また今回の調査を快くご了承いただいた金沢21世紀美術館のみなさまに心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

(有原千尋、富山大学芸術文化学部四年)

お知らせ

地域コーディネーターの堀江です。二〇一八年より金石に通わせていただきましたが、三月末で金沢を離れることになりました。三年間で金石には魅力的な人、場所、ものが溢れていると気づきました。今後も、その魅力をもっと多くの人に伝えてゆきたいと思っています。いつも優しく、心温かに接してくださった皆さんに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。(堀江紀子、地域コーディネーター)

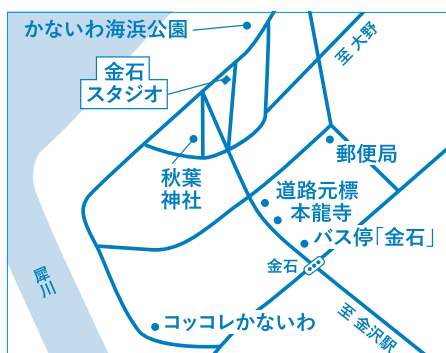


金石スタジオ

金石西2丁目17-23

バス停「金石」から歩いて5分、海岸通り沿いです。公共交通機関や徒歩、自転車などをご利用ください。

スタッフ常駐は、毎週土曜の13時〜17時です。



金石スタジオ
情報発信中

